

新規採用・削除医薬品等通知

薬剤部 医薬品情報管理係

新規採用医薬品通知

(薬品名)	ボノピオンパック
(英名)	VONOPION Pack
(規格・含有量)	1 シート(1 日分)中、タケキャブ錠 20 mg 2 錠、アモリンカプセル 250mg 6 カプセル、フラジール内服錠 250 mg 2 錠
(一般名)	錠
(メーカー名)	ボノブラザン、アモキシシリン水和物、メロニダゾール
【薬価収載日】	武田薬品工業株式会社
【薬価】	2016 年 5 月
【薬効コード】	654.60 円
【薬効分類名】	876199 ヘリコバクター・ピロリ除菌治療剤
効能・効果	〈適応菌種〉アモキシシリン、メロニダゾールに感性のヘリコバクター・ピロリ 〈適応症〉胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃 MALT リンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎
用法・用量	プロトンポンプインヒビター、アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合：通常、成人にはボノブラザンとして1回20mg、アモキシシリン水和物として1回750mg(力価)及びメロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。
禁忌	(1)タケキャブ、アモリン及びフラジールの成分に対する過敏症の既往歴のある患者 (2)アタザナビル硫酸塩、リルピビルン塩酸塩を投与中の患者 (3)伝染性単核症のある患者[アモキシシリン水和物で紅斑性丘疹の発現頻度が高いとの報告がある。] (4)高度の腎障害のある患者[アモキシシリン水和物の血中濃度が上昇することがあり、本製品では各製剤の投与量を調節できないため、本製品の使用を避けること。] (5)脳、脊髄に器質的疾患のある患者(脳膿瘍の患者を除く)[メロニダゾールで中枢神経系症状があらわれることがある。] (6)妊娠 3 ヶ月以内の婦人
相互作用	(タケキャブ) 本剤作用増強 CYP3A4 阻害剤(クラリスロマイシン等) 他剤作用増強 ジゴキシン、メチルジゴキシン 他剤作用減弱 イトラコナゾール、チロシンキナーゼ阻害剤(ゲフィチニブ、ニロチニブ、エルロチニブ)、ネルフィナビルメシル酸塩 (アモリン) 本剤作用増強 プロベネシド 他剤作用増強 ワルファリンカリウム 他剤作用減弱 経口避妊薬 (フラジール) 本剤作用減弱 フェノバルビタール 他剤作用増強 アルコール、ワルファリン、リチウム、ブスルファン、5-フルオロウラシル、シクロスポリン その他 リトナビル含有製剤(内用液)、ジスルフィラム
副作用	○重大な副作用 (タケキャブ)記載なし (アモリン)ショック、アナフィラキシー、中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群、多形紅斑、急性汎発性発疹性膿疱症、紅皮症(剝脱性皮膚炎)、急性腎不全等の重篤な腎障害、顆粒球減少、偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎、肝機能障害、黄疸、間質性肺炎、好酸球性肺炎、無菌性髄膜炎 (フラジール)末梢神経障害、中枢神経障害、無菌性髄膜炎、中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群、急性肺炎、白血球減少、好中球減少、出血性大腸炎 ○その他 (タケキャブ)5%以上の記載なし (アモリン)5%以上の記載なし (フラジール)舌苔、食欲不振

(薬品名)	ボノサップパック 400
(英名)	VONOSAP Pack400
(規格・含有量)	1シート(1日分)中、タケキャブ錠 20 mg 2錠、アモリンカプセル 250mg 6カプセル、クラリス錠 200 2錠
(一般名)	ボノブラザン、アモキシシリン水和物、クラリスロマイシン
(メーカー名)	武田薬品工業株式会社
【薬価収載日】	2016年5月
【薬価】	733.80円
【薬効コード】	876199
【薬効分類名】	ヘリコバクター・ピロリ除菌治療剤
効能・効果	〈適応菌種〉アモキシシリン、クラリスロマイシンに感性のヘリコバクター・ピロリ 〈適応症〉胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃 MALT リンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎
用法・用量	通常、成人にはボノブラザンとして1回20mg、アモキシシリン水和物として1回750mg(力価)及びクラリスロマイシンとして1回200mg(力価)の3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。なお、クラリスロマイシンは、必要に応じて適宜増量することができる。ただし、1回400mg(力価)1日2回を上限とする。
禁忌	(1)タケキャブ、アモリン及びクラリスの成分に対する過敏症の既往歴のある患者 (2)アタザナビル硫酸塩、リルピビルン塩酸塩、ピモジド、エルゴタミン含有製剤、タダラフィル[アドシルカ]、アスナプレビル、パニプレビル、スポレキサントを投与中の患者 (3)肝臓又は腎臓に障害のある患者で、コルヒチンを投与中の患者 (4)伝染性単核症のある患者[アモキシシリン水和物で紅斑性丘疹の発現頻度が高いとの報告がある。] (5)高度の腎障害のある患者[アモキシシリン水和物、クラリスロマイシンの血中濃度が上昇することがあり、本製品では各製剤の投与量を調節できないため、本製品の使用を避けること。]
相互作用	(タケキャブ) 本剤作用増強 CYP3A4 阻害剤(クラリスロマイシン等) 他剤作用増強 ジゴキシン、メチルジゴキシン 他剤作用減弱 イトラコナゾール、チロシンキナーゼ阻害剤(ゲフィチニブ、ニロチニブ、エルロチニブ)、ネルフィナビルメシル酸塩 (アモリン) 本剤作用増強 プロベネシド 他剤作用増強 ワルファリンカリウム 他剤作用減弱 経口避妊薬 (クラリス) 本剤作用減弱 リファンピシン、エファビレンツ、ネビラピン 他剤作用増強 ジゴキシン、スルホニル尿素系血糖降下剤(グリベンクラミド等)、カルバマゼピン、テオフィリン、アミノフィリン水和物、シクロスポリン、タクロリムス水和物、アトルバスタチンカルシウム水和物、シンバスタチンロバスタチン(国内未承認)、コルヒチン、ベンゾジアゼピン系薬剤(CYP3A4で代謝される薬剤:トリアゾラム、ミダゾラム等)、非定型抗精神病薬(CYP3A4で代謝される薬剤:クエチアピンフマル酸塩等)、ジソピラミド、エプレレノン、エレトリプタン臭化水素酸塩、カルシウム拮抗剤(CYP3A4で代謝される薬剤:ニフェジピン、ベラパミル塩酸塩等)、ジエノゲスト、ホスホジエステラーゼ5阻害剤(シルデナフィルクエン酸塩、タダラフィル[シアリス、ザルテア]等)、クマリン系抗凝血剤(ワルファリンカリウム等)、オキシコドン塩酸塩水和物、フェンタニル/フェンタニルクエン酸塩、抗凝固剤(CYP3A4で代謝され、P-糖蛋白質で排出される薬剤:アピキサバン、リバーロキサバン、抗凝固剤(P-糖蛋白質で排出される薬剤:ダビガトランエテキシラート、エドキサバントシル酸塩水和物) 本剤他剤作用増強 イトラコナゾール、HIVプロテアーゼ阻害剤(サキナビルメシル酸塩、リトナビル等) 本剤作用減弱、他剤作用増強 リファブチン、エトラビルン
副作用	○ 重大な副作用 (タケキャブ)記載なし (アモリン)ショック、アナフィラキシー、中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群、多形紅斑、急性汎発性発疹性膿疱症、紅皮症(剝脱性皮膚炎)、急性腎不全等の重篤な腎障害、顆粒球減少、偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎、肝機能障害、黄疸、間質性肺炎、好酸球性肺炎、無菌性髄膜炎 (クラリス)ショック、アナフィラキシー、QT延長、心室頻拍、心室細動、劇症肝炎、血小板減少、汎血球減少、溶血性貧血、白血球減少、無顆粒球症、中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群、多形紅斑、PIE症候群・間質性肺炎、偽膜性大腸炎、出血性大腸炎等の重篤な大腸炎、横紋筋融解症、痙攣、急性腎不全、尿細管間質性腎炎、アレルギー性紫斑病、薬剤性過敏症症候群 ○ その他 下痢

(薬品名)	エクリラ 400 µg ジェヌエア 60 吸入用
(英名)	Eklira Genuair
(規格・含有量)	アクリジニウム臭化物 400 µg (アクリジニウムとして 343 µg)
(一般名)	アクリジニウム臭化物
(メーカー名)	杏林製薬株式会社
【薬価収載日】	2016 年 5 月
【薬価】	6,224.40 円
【薬効コード】	872259
【薬効分類名】	COPD 治療剤
効能・効果	慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎、肺気腫)の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解
用法・用量	通常、成人には1回1吸入(アクリジニウム臭化物として400 µg)を1日2回吸入投与する。
禁忌	1. 閉塞隅角緑内障の患者[抗コリン作用により、眼圧が上昇し症状が悪化するおそれがある。] 2. 前立腺肥大等による排尿障害がある患者[抗コリン作用により、尿閉を誘発するおそれがある。] 3. 本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者
相互作用	記載なし
副作用	重大な副作用 記載なし 重大な副作用(類薬) 心房細動 その他の副作用 5%以上の記載なし

(薬品名)	イーフェンバツカル錠 50 µg	劇 麻
(英名)	E-fen buccal tablet 50 µg	
(規格・含有量)	1 錠中、フェンタニルクエン酸塩 78.55 µg (フェンタニルとして 50 µg)	
(一般名)	フェンタニルクエン酸塩	
(メーカー名)	大鵬薬品工業株式会社	
【薬価収載日】	2013 年 8 月	
【薬価】	514.80 円	
【薬効コード】	878219	
【薬効分類名】	口腔粘膜吸収癌性疼痛治療剤	
効能・効果	強オピオイド鎮痛剤を定時投与中の癌患者における突出痛の鎮痛	
用法・用量	通常、成人には1回の突出痛に対して、フェンタニルとして50又は100 µgを開始用量とし、上顎臼歯の歯茎と頬の間で溶解させる。用量調節期に、症状に応じて、フェンタニルとして1回50、100、200、400、600、800 µgの順に一段階ずつ適宜調節し、至適用量を決定する。なお、用量調節期に1回の突出痛に対してフェンタニルとして1回50～600 µgのいずれかの用量で十分な鎮痛効果が得られない場合には、投与から30分後以降に同一用量までの本剤を1回のみ追加投与できる。至適用量決定後の維持期には、1回の突出痛に対して至適用量を1回投与することとし、1回用量の上限はフェンタニルとして800 µgとする。ただし、用量調節期の追加投与を除き、前回の投与から4時間以上の投与間隔をあげ、1日当たり4回以下の突出痛に対する投与にとどめること。	
禁忌	本剤の成分に対し過敏症のある患者	
相互作用	本剤作用増強 CYP3A4 を阻害する薬剤(リトナビル、イトラコナゾール、アミオダロン、クラリスロマイシン、ジルチアゼム塩酸塩、フルボキサミン等)、グレープフルーツジュース、キニジン 本剤作用減弱 CYP3A4 を誘導する薬剤(リファンピシン、フェニトイン等) その他 中枢神経抑制剤(フェノチアジン系薬剤、ベンゾジアゼピン系薬剤、バルビツール酸系薬剤等)、吸入麻酔剤、モノアミン酸化酵素阻害剤、三環系抗うつ剤、骨格筋弛緩剤、鎮静性抗ヒスタミン剤、アルコール、オピオイド系薬剤、セロトニン作用薬[選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)、セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤(SNRI)、モノアミン酸化酵素阻害剤等]	
副作用	重大な副作用 依存性、呼吸抑制、意識障害、ショック、アナフィラキシー、痙攣 その他の副作用 眠気・傾眠、めまい、悪心、嘔吐	

(薬品名)	トルリンシティ皮下注 0.75mg アテオス 劇
(英名)	TRULICITY ATEOS
(規格・含有量)	1 キット中、デュラグルチド(遺伝子組換え)0.75mg
(一般名)	デュラグルチド
(メーカー名)	大日本住友製薬株式会社
【薬価収載日】	2015 年 8 月
【薬価】	3586 円
【薬効コード】	872499
【薬効分類名】	持続性 GLP-1 受容体作動薬
効能・効果	2 型糖尿病
用法・用量	通常、成人には、デュラグルチド(遺伝子組換え)として、0.75mgを週に1回、皮下注射する。
禁忌	1. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 2. 糖尿病性ケトアシドーシス、糖尿病性昏睡又は前昏睡、1 型糖尿病の患者[インスリン製剤による速やかな治療が必須となるので、本剤を投与すべきでない。] 3. 重症感染症、手術等の緊急の場合[インスリン製剤による血糖管理が望まれるので、本剤の投与は適さない。]
相互作用	本剤作用増強 血糖降下作用が増強される薬剤(β遮断剤、モノアミン酸化酵素(MAO)阻害剤等) 本剤他剤作用増強 糖尿病用薬(ビグアナイド系薬剤、スルホニルウレア剤、速効型インスリン分泌促進剤、αグルコシダーゼ阻害剤、チアゾリジン系薬剤、DPP-4 阻害剤、インスリン製剤、SGLT2 阻害剤等) 本剤作用減弱 血糖降下作用が減弱される薬剤(アドレナリン、副腎皮質ステロイド、甲状腺ホルモン等) その他 クマリン系薬剤(ワルファリンカリウム)
副作用	重大な副作用 低血糖 重大な副作用(類薬) 急性膵炎、腸閉塞 その他の副作用 便秘、悪心、下痢

削除医薬品通知

●8月1日より

アブストラル舌下錠 400µg	8/1 削除
アブレス錠 100mg	8/1 削除
インテパン SP Cap25mg	8/1 削除
プロヘパール配合錠	8/1 削除
ランサップ 800	8/1 削除

医薬品変更通知

今回採用医薬品（採用）	従来採用医薬品（削除）
● <u>8月1日より</u> Crestol OD錠 2.5mg	Crestol錠 2.5mg

後発医薬品採用通知

今回採用医薬品（採用）	従来採用医薬品（削除）
● <u>8月1日より</u> フロセミド錠 20mg「テバ」 フロセミド錠 40mg「テバ」 フロセミド細粒 4%「EMEC」	ラシックス錠 20mg ラシックス錠 40mg ラシックス細粒 4%

医薬品規格変更通知

今回採用医薬品（採用）	従来採用医薬品（削除）
● <u>8月1日より</u> エフィエント錠 20mg	エフィエント錠 5mg